



新秋の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。先月8月4日、当館は中国・福建省図書館と協力覚書（MOU）を締結いたしました。これにあわせ、福建省図書館企画による沖縄ともゆかり深い「福建茶文化」の展示を開催しています。爽やかな秋のひとつき、本と茶が紡ぐ文化の香りに触れてみませんか。

報告 中国・福建省図書館と協力覚書（MOU）を締結

2026年8月4日、沖縄県立図書館は、福建省図書館と図書館業務に関する協力覚書（MOU）を締結しました。この覚書は、図書の相互寄贈や展示、業務交流の実施を取り決めたものです。今後、これらの活動を通して、互いの経験と知見を学びあい、より良い図書館サービスの提供へとつなげていくことを確認しました。

覚書の締結にあたり、福建省図書館から葉建勤館長以下4名の方々の訪問を受け、互いの図書館の業務紹介や意見交換が行われました。沖縄県と福建省は1997年より友好県省となっていますが、両地域は古くからゆかりの深い間柄です。今回の来訪をきっかけに、両図書館がそれぞれの地域の文化と知を担う拠点として、リスペクトしあえる関係となることを期待しています。



展示 はちびん 八閩書房・福建茶文化

【期間】令和8年8月4日（火）～9月7日（月）

【場所】県立図書館 5階展示スペース



覚書の調印にあわせ、福建省図書館企画による茶文化を紹介する展示を開催しています。沖縄県民の日常に欠かせない飲み物の一つにさんぴん茶（茉莉花茶）がありますが、そのふるさとが福建省であることをご存じの方も多いと思います。展示では、茉莉花茶をはじめとした、さまざまな茶の製法や歴史が紹介されています。



報告 「沖縄・やんばるの生き物たち」展 オープニングセレモニー

令和8年8月12日、琉球大学博物館風樹館の辻館長、県立図書館の又吉館長、TRCの山川統括によるテープカットで幕を開けました。



会場には多くの貴重な標本や写真が展示され、やんばるの豊かな自然について理解を深めようと大勢の来館者が足を運び、盛況のうちに終了いたしました。

企画 図書館でボードゲーム やりませんか！

約10種類あるよ！

図書館で
ボードゲーム

2026年9月20日（日）
14:00～16:00（開場13:30～）

場所 4階 交流ルーム
定員 20名程度
対象 子どもの保護者（小学生以下の参加は保護者同伴）
大人のみの参加も応相談
受付 当日現地集合（出入り自由）

主催：株式会社図書館流通センター（TRC）
問合せ：098-894-5858
協力：読書推進協議会

【日時】令和8年9月20日（日）
14:00～16:00
（開場13:30～）

【定員】20名

【対象】子どもとその保護者
（小学生以下の参加は保護者同伴）
大人のみの参加応相談

【場所】4階交流ルーム

【受付】当日現地集合
（出入り自由）



図書館未設置離島町村在住の方のみ利用可能です。児童書から、料理・育児の実用書まで幅広く揃っています。



スマホやパソコン等から、電子書籍サービスで読書を楽しめます。当館の利用カードとパスワードが必要です。



公民館、学校、地域文庫等団体向けに、図書を最大500冊まで貸し出します。まずは当館にご相談ください。



来館することなく、オンラインで県立図書館の新規利用登録や有効期限の更新ができます。スマホ等が必要です。

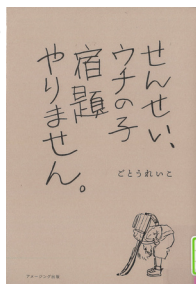
登録スタッフおすすめ

新着図書紹介

■ 一般図書 4階

せんせい、ウチの子宿題やりません。

ごとうれいこ 著 Amazing Adventure 2025.12
12人の子育て経験から紡がれる、公教育や家庭のリアルな言葉。直面する悩みを愛とユーモアで包み込むストーリーに、ハッと視界が開けます。すべての先生と保護者に寄り添い、明日への希望と元気をくれる一冊です。



予約用資料コード 1010598264

旅する劇団・幻の日本少女歌劇座を追って

鶴飼正樹 著 創元社 2026.1

かつて全国を巡り人々を魅了した「幻の少女歌劇座」の謎に迫るノンフィクション。貴重な写真や資料を辿るうち、当時の熱気と少女たちの華やかな舞台ヘタムスリップするような高揚感とロマンを味わえる一冊です。



予約用資料コード 1010591814

日本懐かしアナログゲーム大全

思い出商店 著 辰巳出版 2025.12

デジタルにはない手触りとレトロなギミックが魅力のアナログゲーム大全。豊富な写真から溢れるアイデアと工夫にワクワクが止まりません。かつて子どもだった大人も、今の子どもも夢中になる工夫の詰まった一冊です。



予約用資料コード 1010591749

■ 郷土資料（琉球・沖縄関係資料）5階

台湾&沖縄チュラネシアへの旅

三枝克之 著 リトルモア 2026.3

黒潮がつなぐ台湾と沖縄の島々をめぐる魅力的な紀行本。波音や心地よい風を感じながら、国境を超えた文化の結びつきを体感できます。多くのコラムとフルカラーの写真が満載の旅に出てみたくなる好奇心を誘う一冊です。



予約用資料コード 1010595823

読谷村しまくとうば辞典

読谷村史編集室 編 読谷村役場 2026.2

読谷村で受け継がれてきた「しまくとうば」の豊かさを体感できる事典。言葉を調べるたびに昔ながらの文化や会話のぬくもりがよみがえり、心がじんわり温まります。地域の言葉を未来へ楽しくつなぐ特別な一冊です。



予約用資料コード 1010632469

越来グスク ～越来の偉人たち～

越来白樺会 編 越来白樺会 2026

越来グスクの歴史と偉人たちの物語を描いた漫画作品！コミックならではの生き生きとした描写でスッと物語に入り込め、郷土の歴史がぐっと身近に感じられます。子どもから大人まで夢中になって学べるワクワクの一冊です。



予約用資料コード 1010447959

展示案内

- ・予定のため、展示内容や日程の変更があります。
- ・【こ】絵本・子どもの本／【テ】ティーンズ（中学生・高校生）

■ 自主企画展示（3階 4階 5階展示）

8/4～9/7	八間書房・福建茶文化
8/26～9/7	「野菜の日」展示
9/2～9/7	「あん時代 ^{とき} のバズリ本」展示
9/2～9/14	がん征圧月間 展示
9/16～9/28	ゴリラ・イン・ザ・ライブラリー

■ 外部企画展示（3階展示エリア）

4/8～9/28	【4階】染織作家 坂本大地個展 DEEP BLUE -IV-	県立芸術大学
5/13～9/28	【4階】沖芸の先生による、今読むべきこの本10冊 Vol.18	県立芸術大学
8/19～9/7	JICA海外協力隊パネル展	JICA沖縄図書資料室
9/2～9/28	第155回水路記念日パネル展	海上保安庁
9/2～9/28	健康増進月間	県健康長寿課
9/16～9/28	おきなわ国際協力・交流 フェスティバル	JICA
9/16～9/28	令和8年度秋の全国交通安全運動 パネル展	県生活安全安心課
9/30～10/5	古蔵小学校書道クラブ作品展示	小橋川蒼宮
9/30～10/26	グリーンリボン沖縄 臓器提供の意思表示	沖縄県保健医療福祉事業団
通年	沖縄県民カレッジ	県生涯学習振興課
通年	県立博物館・美術館 情報コーナー	県立博物館・美術館



■ 子どもの読書活動推進エリア（3階）

9/2～9/14	【こ】走る
9/16～9/28	【こ】おじいちゃん・おばあちゃん
9/30～10/12	【こ】動物の本
8/26～9/14	【テ】黄色の本
9/16～10/5	【テ】9類の本



わらびんちゃだより

子ども読書活動推進エリア
担当職員が今月のおすすめ本
を紹介します♪



児童担当あーちゃん

じつは、9月12日はクイズ(912)の日なんです！
なぞなぞ、めいろ、パズルにまちがいさがし。
自分でとくのも、だれかと問題を出しあうのもたのしいですね。
みなさんもぜひチャレンジしてみてください！



0～5歳におすすめ

えほん

チャレンジミッケ！8 おもちゃとつきゅう



ウォルター・ウィック 作 糸井重里 訳
小学館 2011

とつきゅうれっしやに のって、おも
ちゃの くには しゅっぱつしんこ
う！かくれている おもちゃたちを
みつけにいきましょう！ みつけた
ら、さあ、「ミッケ」！大人も子ども
も一緒に遊べるかくれんぼ絵本です。

予約用資料コード 1009024686

小学1～2年生におすすめ

児童書

あたまがよくなる!なぞなぞ 1ねんせい なぞなぞ296もん



篠原菊紀 監修 土門トキオ 出題
Gakken 2015

「まわっているのに はしらない くる
まは なんだ?」「さかさにもつと かる
い いきものはなんだ?」
ぜんぶで296この、いろんななぞなぞが
大しゅうごう! あなたは いくつ こた
えられますか?

予約用資料コード 1010433405

小学3～4年生におすすめ

児童書

QuizKnock 考えることが楽しく なる!ナゾトキブック



QuizKnock 著 KADOKAWA 2022

クイズ集団「QuizKnock」がおく
る、ナゾトキのちょうせんじょう!
レベル1のやさしい問題から、本に
かくされた とくべつな「大ナゾ」ま
で……思考とひらめきで、全てのナ
ゾをとときあかしましょう!💡

予約用資料コード 1010002325

9月のおはなし会



3階おはなしの森に集合!
10時30分～11時ごろまで

17日(木)
定例おはなし会&本の相談会

24日(木) えいごでおはなし会

乳幼児が対象です。参加無料、申込不要!
どうぞお気軽にご参加ください。

イベント 南大東島、波照間島、渡名喜島へ行きます！

図書館未設置町村等の住民の読書機会を提供するため、空とぶ図書館（移動図書館）
を開催しています。本との出会いを！たくさんのご来館をお待ちしています！

空とぶ図書館で、こんなこともできます！

- ・新しく利用者カードを作る
- ・リクエスト本の貸出
- ・電子書籍サービスの使い方
- ・マイライブラリーの使い方
- ・各種相談（調べもの、一括貸出の利用、図書館等運営等） など



南大東村多目的交流センター

9月4日(金) 13:00～19:00
9月5日(土) 9:00～11:00

本のリクエスト等連絡先
南大東村教育委員会
09802-2-2531

波照間農村集落センター

9月16日(水) 14:30～19:00
9月17日(木) 9:00～11:00

本のリクエスト等連絡先
竹富町教育委員会
0980-87-6257

渡名喜村多目的活動施設

9月27日(日) 13:00～19:00

本のリクエスト等連絡先
渡名喜村教育委員会
098-989-2015

Q. 「スクラップ・ブーム」について知りたい

A. スクラップ・ブームとは、1950年代に沖縄で起こった屑鉄（スクラップ）拾集ブームのことです。1956（昭和31）年に最盛期を迎え、1957（昭和32）年に終息しました。

沖縄戦は「鉄の暴風」と形容されるほどの激戦でした。その結果、沖縄とその周辺海域には、日米両軍の破壊された戦車や航空機、沈没船、不発弾などが大量にスクラップとして残り、それらの総量は約300万トンにのぼると推計されています。

当初、これらのスクラップは米軍の財産（戦利品）と見なされ、民間人の拾集・売買は禁止されていました。しかし、1953（昭和28）年8月4日、米軍は琉球経済の援助策として、スクラップの処理権を琉球政府へ委譲しました。これを受けて、政府に納付金を支払うことを条件に、民間業者の輸出が認められ、軍事施設を除く地上のスクラップ（銅や真鍮などの非鉄金属を除く）は、琉球住民が拾集・輸出できるようになりました。この措置がスクラップ・ブームの契機となり、約80社ものスクラップ業者が乱立しました。

その後も規制緩和は進められ、1955（昭和30）年1月11日には海上スクラップ（沈没船など）の拾集が、同年7月1日に非鉄金属および海浜部での拾集が解禁されました。これにより、軍事施設を除くほぼ全域でのスクラップの拾集が可能となりました。

一方、日本本土は「神武景気」（1954～57年）による好景気を背景に、造船業や建設業を中心として鉄鋼需要が拡大していました。そのため、沖縄各地に大量に残されていたスクラップの需要が高まり、価格は急騰しました。生活の糧を求めて多くの人々がスクラップの拾集に奔走し、沖縄各地でスクラップ・ブームが巻き起こりました。

ブームが頂点に達した1956（昭和31）年、スクラップは沖縄の輸出総額の約58%を占める最大の輸出産業となり、輸出額は約1,170万ドルに達しました。これは当時の主要産業であった砂糖の約1.8倍に相当し、沖縄の経済や財政を支える重要な役割を果たしました。

しかし、その一方で、さまざまな社会問題も発生しました。金属であれば種類を問わず買い取られたため、鍋や水道メーター、道路標識や電線など、生活インフラを含めあらゆる金属を狙った窃盗が相次ぎました。

さらに、人々は金属だけでなく、砲弾などの爆発物にも手を伸ばしました。収入を多く得るため、砲弾を解体して、金属はスクラップとして売却し、抜き取った火薬は密漁者に売られ、ダイナマイト漁などに利用されました。この危険な作業による爆発事故は後を絶たず、当時の新聞には「火薬漁り／絶えぬ爆発事故／失業と食えないのが原因／命を的の荒かせぎ」「またも火薬抜き取り、即死」「砲弾の火薬抜き取り／両足首吹飛ばされ危篤」といった見出しがたびたび掲載されました。

地上のスクラップが減ると、人々は海中の沈没船へと対象を移しました。しかし、ここにも大きな危険が伴いました。1957（昭和32）年6月30日、座間味村阿嘉島沖で、沈没船の解体に使用した爆薬の衝撃により、船内に積載されていた約3,000トンの弾薬が誘爆し、32名が死亡しました。警察は取り締まりを強化していましたが、それでも沈没船漁りは収まらず、翌年4月17日にも読谷村都屋沖で、同じように沈没船解体中の爆発事故が発生し、40名が死亡しました。続発する事故について新聞は、「一体スクラップ地獄はいつまでつづくのだろうか」と報じています。

好調に見えたスクラップ・ブームでしたが、日本政府の金融引き締め政策に加え、アメリカからの屑鉄の輸入が増加したことで価格が暴落し、1957（昭和32）年の輸出額は前年の約54%まで落ち込みました。スクラップ・ブームは急速に縮小し、その後も回復することなく終息しました。（宮良）

【参考資料】

『沖縄産業史』古波津清昇著 文教図書 1983

『占領下の痕跡 一九五〇年代沖縄の社会と景観』加藤政洋[ほか]編著 琥珀書房 2026

『沖縄タイムス』1956年1月24日付夕刊3面／同年3月15日夕刊3面／同年7月17日夕刊3面

『琉球新報』1957年7月4日夕刊2面／1958年4月19日夕刊3面

沖縄県立図書館 利用案内

・開館時間 9：00 ～ 20：00

・休館日 火曜日・年末年始・特別整理期間

■ 図書館専用駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

■ 館内への食べ物・飲み物の持ち込みはご遠慮ください。

※飲み物は、密閉できる容器のみお持ち込みいただけます。

※5階郷土資料室は、完全飲食禁止です。

■ 携帯電話などの通信機器はマナーモードに設定してください。

※電話は4階・5階の電話ボックスをご利用ください。

■ 館内は撮影禁止です。撮影には別途申請が必要です。

図書館カレンダー 令和8年9月

日	月	火	水	木	金	土
		1休	2	3	4	5
6	7	8休	9	10	11	12
13	14	15休	16	17	18	19
20	21	22休	23	24	25	26
27	28	29休	30			
■ 休館日：1日、8日、15日、22日、29日						